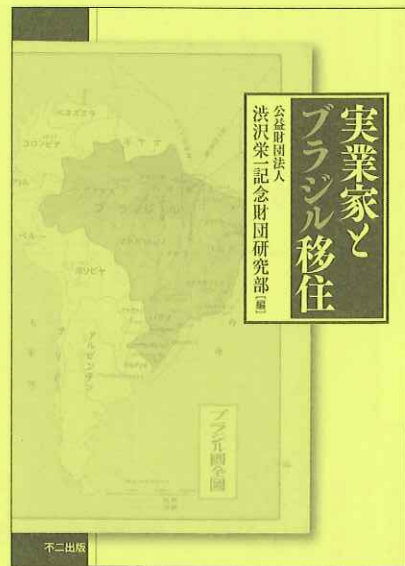


実業家とブラジル移住

公益財団法人渋沢栄一記念財団研究部 編

本書は、今まであまり焦点があてられなかった、ブラジル移民の生活を支える移住事業を企画経営した実業家に注目した。具体的には岩崎久彌、渋沢栄一、武藤山治、平生鈺三郎という四人の有力な実業家を取り上げ、彼らがブラジルでの移住事業に対してどのような構想を抱き、それを企業活動としてどう具体化し、実現させたのかを明らかにする。また、これらの四事例をはじめとしたブラジル移住事業を支えた金融、海運、国際関係についても分析する。



A5判・上製・270頁
2012年7月刊行
定価 本体3,800円+税
ISBN 978-4-8350-7087-2 C3036

本文目次

はじめに

第I部 四人の実業家とブラジル移住

—岩崎久彌・渋沢栄一・武藤山治・平生鈺三郎—

第1章 岩崎久彌とブラジル東山農場の創設
—カンピーナス東山農場の成立過程を中心に— 柳田利夫

第2章 渋沢栄一とブラジルの日本人植民地 黒瀬郁二

第3章 武藤山治と南米拓殖株式会社の設立 山本長次

第4章 平生鈺三郎と日伯交流基盤構築 栗田政彦

第II部 ブラジル移住事業を支えた金融・海運・国際関係

第5章 移民農業と金融 高嶋雅明

第6章 戦前期大阪商船の積極経営と南米航路 谷ヶ城秀吉

第7章 米国と日伯関係 —ブラジル移住の国際的背景— 木村昌人

謝辞 —あとがきにかえて—

事項・人名索引

●弊社は注文制です。お近くの書店へご注文ください。

注文カード

帖合・貴店名

注文数

冊

不二出版

公益財団法人 渋沢栄一記念財団
研究部 編

実業家とブラジル移住

定価●本体三、八〇〇円+税

ISBN 978-4-8350-7087-2 C3036 ¥3800E

お名前

お電話番号

注文 年 月 日

不二出版 〒113-0023 東京都文京区向丘1-2-12 電話 03-3812-4433 ファックス 03-3812-4464

関連図書のご案内

佐々木敏二編集・解説

カナダ移民史資料全5巻

- 〔収録文献〕「加奈陀同胞発展史」(明治42年5月・大陸日報社編)「加奈陀同胞発展史 第二」(大正6年8月・大陸日報社編)「加奈陀同胞発展史 第三」(大正13年8月・大陸日報社編)「加奈陀同胞発展大鑑 附録」(大正10年7月・中山四郎著)「加奈陀同胞発展大鑑」(昭和10年11月・小林貞一編)「足跡」(山崎寧翁伝記編纂会編著)
- A4判・A5判・B6判・上製・総2、664頁
- 本体価格98、000円十税
- 95年5月刊(復刻版)

佐々木敏二・権並恒治編集・解説

カナダ移民史資料Ⅱ

全6巻・別冊1

- 〔収録文献〕「加奈陀在留邦人々名録」(大正15年6月)「ビシー州日本人電話帳」(1931年7月)「在加奈陀邦人々名録」(昭和16年9月)「加奈陀同胞発展大鑑 全」(大正10年7月)「在加同胞労働調査」(1923年)「加奈陀日本人農業発展史」(昭和5年10月)「加奈陀と日本人」(昭和15年10月)「海外移民が母村に及ぼした影響」(1953年2月)「湖東移民村の研究」(1964年3月)「黒潮の涯に」(1974年1月)
- 別冊Ⅱ全16点の英文目次十「加奈陀と日本人」の翻訳
- B5判・A5判・上製・総4、116頁
- 本体価格148、000円十税
- 09年9月刊(復刻版)

篠田左多江・山本岩夫編集・解説・解説

日系アメリカ文学雑誌集成

全22巻・別冊1

- 太平洋戦争中、アメリカにおける強制収容所内で発行された、日系人による文学雑誌(日本語を、今日収集できるかぎり集め、解説を付して復刻。また、その後雑誌である戦後の日系文学雑誌も、あわせて復刻出版。)
- 〔収録〕「若人」『怒涛』『鉄柵』『ハートマウンテン文芸』『ボストン文芸』『NY文芸』『南加文芸』の八種の雑誌を全二二巻に収録。
- 別冊Ⅱ日系アメリカ文学雑誌研究(日本語雑誌を中心に)
- A5判・B5判・上製・総1、420頁
- 本体価格396、000円十税(各巻18、000円)
- 97年6月・98年12月配本完結(復刻版)

外務省通商局編(明治40年・昭和15年刊)

海外各地在留本邦人

職業別人口表全5巻・附録1

- 本資料は、世界各地に居住する日本人についてその男女別・職業別(後に本業者・家族別)を一覧表にまとめ、何度かその形式やタイトルを変えながらも、明治四〇年以降年一回、三十年以上にわたって印刷・刊行された調査である。明治期以降の海外における日本人の活動の実態を把握するための第一級資料。移民研究、歴史地理研究等の基本文献。
- 解説(柳田利夫)付き
- B4・B5判・上製・総1、800頁
- 本体価格95、000円十税
- 02年11月刊(編集復刻版)

日本移民協会発行(大正3年・大正8年刊)

日本移民協会報告全2巻

- 日露戦争後、日本の東アジアへの急激な進出を危惧したアメリカでは対日批判が高まり、一九〇七年に新規移民禁止、一九一三年には第一次排日土地法成立。この様な状況に鑑み、一九一四年二月に大隈重信を会頭として「日本移民協会」が設立された。本誌は同会の機関誌として、北米における日本移民の労働や就労状況調査、東南アジア・南米への移民の有望性・将来性、南洋諸島の移民地としての価値など、移民に関する幅広い論説と情報を提供している。
- 解説(坂口満宏・総目次・索引付き)
- B5判・上製・総680頁
- 本体価格36、000円十税
- 06年9月刊(復刻版)

外務省通商局編(明治36年・昭和14年)

海外日本実業者の調査全8巻

- 外務省は一九〇三年一〇月、海外各地に在留する日本人実業者の調査を初めて実施し、その結果を「海外日本実業者調査」として刊行した。以降、刊行は二二回に及んだ。海外における日本人商工業者についてこの調査に匹敵する網羅的調査報告はなく、明治期後半から昭和戦前期における日本人の殖民・移民の経済活動の全貌と日本企業の海外展望が掌握できる。
- 解説(高嶋雅明)付き
- A4判・上製・総2、498頁
- 本体価格224、000円十税
- 06年11月・07年6月配本完結(復刻版)

坂口満宏著

日本人アメリカ移民史

- 二〇世紀前半、日米開戦に伴う日系人の強制収容直前までのアメリカ合衆国西北部に形成された日本人移民社会の展開と消滅の過程を歴史の流れの中で多角的に考察した書。
- A5判・上製・340頁
- 本体価格6、500円十税
- 01年11月刊

兒玉正昭著

日本人移民ハワイ上陸拒絶事件

領事報告を中心に

- 一八九七年の事件当時、ハワイ駐在日米総領事が書き残した記録、及び諸文献の豊富なデータをもとに事件の全容を考察し、移民の視点で事件の要因を実証した重要な研究である。
- A5判・上製・192頁
- 本体価格2、500円十税
- 11年6月刊

新刊

ハワイ日本語学校教科書集成

全10巻

- ハワイへの日本人移民は、一八八五年より本格化し、定住化の過程で、第二世代の教育問題が移民社会の懸案となる。アメリカの同化政策、外国語学校取締法、これに対する違憲裁判と勝訴という苦闘のなかで、多岐にわたる日系二世の九割が日本語学校で学んだ。本集成は、一九一八年から四一年までに布哇教育会、布哇中央学院、本派本願寺学務部、ホノルル教育会が子弟教育のために独自に編纂出版した日本語読本と修身教科書を収集。教育史のみならず移民・民族史の貴重な史料である。
- 解説(高木(北山)眞理子)付き
- A4判・上製・総約3、300頁
- 本体価格280、000円十税
- 11年11月・12年11月配本完結予定(編集復刻版)
- 推薦Ⅱ沖田行司・白水繁彦・バゼル山本登紀子・吉田亮

吉田亮

マイグレーション研究会編

来日留学生の体験

―北米・アジア出身者の1930年

- 十五年戦争に突入していった一九三〇年代、留学生として来日した北米・アジア出身者は、二つの国や地域のはざままで何を思い、求め、生活し行動したのか。北米とアジアの両地域から日本への留学生の個人体験を比較することを主眼とした意欲作!
- A5判・並製・216頁
- 本体価格3、000円十税
- 12年6月刊

吉田亮 編・著

アメリカ日系二世と越境教育

- 在米日系二世の日本留学・就学という越境教育現象が、在米日本人移民社会および日米両国家・社会にもたらした影響や意味を、「地域」と「宗教」をキーワードに検証し、日本人移民越境史の一断面を分析する。
- A5判・上製・256頁
- 本体価格3、800円十税
- 12年2月刊

日本力行会(島貫兵太夫初代会長)発行

救世全2巻・別冊1

- 「救世」は日本力行会を設立した島貫兵太夫が一八九五年に創刊した伝道誌である。明治期キリスト教史、教育史、移民史を補完する重要資料として復刻する。
- 別冊Ⅱ解説(和田敦彦)・総目次・索引
- A5判・B4判・上製・総762頁
- 本体価格48、000円十税
- 12年7月刊(復刻版)